

平成 2 2 年 3 月 1 9 日

さいたま市議会

議長 関 根 信 明 様

提出者	さいたま市議会議員	青 羽 健 仁
	同	萩 原 章 弘
	同	中 島 隆 一
	同	沢 田 力
賛成者	さいたま市議会議員	青 木 一 郎
	同	鶴 崎 敏 康
	同	福 島 正 道
	同	中 山 輝 男
	同	武 笠 光 明
	同	井 上 洋 平
	同	加 藤 得 二
	同	稲 川 晴 彦
	同	新 藤 信 夫
	同	桶 本 大 輔
	同	霜 田 紀 子
	同	真 取 正 典
	同	中 山 欽 哉
	同	小 松 豊 吉

議案の提出について

下記議案を会議規則第 1 4 条の規定により提出します。

記

議員提出議案第 2 号 議案第 2 2 号「平成 2 2 年度さいたま市一般会
計予算」に対する附帯決議

提 案 理 由

議案第 22 号「平成 22 年度さいたま市一般会計予算」の可決を受け、
予算の執行に際して、下記の事項について十分留意することを求める。

記

- 1 . 敬老祝金支給事業（長寿慶祝事業のひとつ）について、支給対象者及び高齢者団体などの意見や要望を事前に十分に聴取のうえ、当面現行制度を継続することを含め、そのあり方を再検討すること。
- 2 . 学校警備員配置事業（学校防犯体制整備事業のひとつ）について、さいたま市 P T A 協議会、自治会などから継続充実を求める要望が強いことに鑑み、そのあり方を再検討すること。
- 3 . 子ども手当支給事業（児童手当等給付事業）について、財源の全額を国庫負担とすることを強く求めていくこと。
- 4 . スポーツ振興まちづくり条例に基づく計画、規則、推進会議及び諸事業などについて、スポーツ関連団体などの意見や要望を事前に十分に聴取のうえ進めること。